



ポルシェ モバイルチャージャー プラス

Good to know - 取扱説明書

06/2023

Porsche、Porsche Crest、Panamera、Cayenne、および Taycan は、Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG の登録商標です。

Printed in Germany.

本書の一部または全部の複製は、Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG の文書による許可が必要です。

© Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG

Porscheplatz 1

70435 Stuttgart

Germany

取扱説明書

本取扱説明書は車内に常備してください。充電器を売却するときは、次に購入されるお客様にお渡しください。

国によって要件の内容が異なるため、本説明書のサムインデックス タブの情報は異なります。使用する国に該当するサム インデックス タブを読んでいることを確認するには、「テクニカル データ」セクションに示されている充電器の文書番号と、充電器のピークル プレート の文書番号を比較します。

ご質問、ご提案

車両本体またはこのマニュアルに関するご質問やご提案がございましたら、下記までご連絡ください。

Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG

Vertrieb Customer Relations

Porscheplatz 1

70435 Stuttgart

Germany

装備品

ポルシェ社では絶えず製品の開発と改良を行っており、お客様の車両の装備品や仕様等がこの取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。装備品は、標準または国別の車両装備に必ずしも対応していません。

追加装備品の詳細については、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。ポルシェ正規販売店のご利用をお勧めいたします。十分なトレーニングを受けた経験豊かなスタッフが、最新の技術情報と専用工具や専用装置を駆使し、確かな整備をお約束します。

各国の法律等の違いにより、この取扱説明書の内容が車両の仕様と異なる場合があります。この取扱説明書に記載されていない装備品がポルシェに取り付けられている場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。ポルシェ正規販売店が、すべての装備品の取り扱い方法とメンテナンスについてご説明いたします。

この取扱説明書について

アラートおよびシンボル

この取扱説明書にはさまざまなアラートおよびシンボルが使用されています。



危険

重傷または死亡に至る危険

「危険」欄のアラートを守らないと、重傷または死亡に至る危険があります。



警告

重傷または死亡に至る可能性

「警告」欄のアラートを守らないと、重傷または死亡に至る可能性があります。



注意

中程度の怪我または軽傷を負う可能性

「注意」欄のアラートを守らないと、中程度の怪我または軽傷を負う可能性があります。

知識

車両が損傷する可能性

「通知」欄のアラートを守らないと、車両が損傷する可能性があります。

インフォメーション

追加情報は「インフォメーション」という語を用いて記載されます。

- ✓ 機能を使用するために満たす必要のある前提条件です。
- ▶ お守りいただく必要のある指示です。

1. 手順が複数のステップに分かれる場合は、番号が付けられています。
2. 従う必要のある手順がセンターディスプレイに表示されます。

▶ トピックに関する詳しい重要情報が記載されている通知です。

詳細情報

完全な指示については、以下のウェブアドレスを参照してください：

<https://tinyurl.com/porsche-e-help>



目次

取扱説明書用

イラストの説明	3
詳細情報	3

セキュリティ

安全指示	4
正しい使用	5

付属品

アクセス データ	6
----------	---

概要

考えられる用途	7
コントロールユニットの接続部	9
コントロールユニット	9

要件と条件

設置場所の選択	10
必要なツール	10

取り付け

ウォールマウントの取り付け	10
---------------	----

設定

車両充電ケーブルと電源供給ケーブル	12
初期操作と構成	13
起動	16
概要	16

操作

取扱説明書	17
充電	17
Web アプリケーションへのログイン	19
ウェブアプリケーションの操作	20

作動不良	23
------	----

輸送	28
----	----

清掃とメンテナンス	28
-----------	----

製品の廃棄	28
-------	----


テクニカルデータ


識別プレート	30
生産に関する情報	30


索引	31
----	----


取扱説明書用 イラストの説明


充電器に表示されているマークは、国によって異なる場合があります。


 充電器は -30 °C ~ +50 °C の温度範囲で使用してください。


 充電器は海拔 5,000 m 以上の標高では使用しないでください。


 充電器には保護導線 (スイッチなし) が取り付けられています。


 充電器には保護導線 (スイッチあり) が取り付けられています。



 充電器の廃棄処分は、該当するすべての定められた廃棄法規に従って行ってください。



 延長ケーブルまたはケーブルリールを使用しないでください。




 (旅行用) アダプターは使用しないでください。


 電源タップは使用しないでください。

 損傷したエレクトロニクスまたは接続ケーブルの充電器は使用しないでください。

  正しい使用方法を守らなかった場合、感電する恐れがあります。

  取扱説明書に記載されている内容、特に警告や安全に関する注意事項を遵守してください。

   充電器の表面は非常に熱くなることがあります。

 アースされていない主電源システム (IT ネットワークなど) で充電器を作動させないでください。充電器は、アースされた主電源システムでのみ作動させてください。

 **B** 電圧範囲 ≤250 V AC のタイプ 1 プラグを表示します。

 **C** 電圧範囲 ≤480 V AC のタイプ 2 プラグを表示します。

詳細情報

充電器と Web アプリケーションに関する詳しい情報は、<https://www.porsche.com> の「E パフォーマンス」エリアで確認できます。

セキュリティ 安全指示

⚠ 危険

感電、ショート、火災、爆発

損傷または故障した充電ケーブルや電気ソケットを使用したり、充電器を不適切に使用したり、または安全に関する指示を遵守しなかったりした場合、ショート、感電、爆発、火災、火傷などが発生する恐れがあります。

- ▶ 電源ケーブルおよび車両ケーブルなどのアクセサリは、ボルシェが承認した供給品のみを使用してください。
- ▶ 損傷している、または汚れた充電器は使用しないでください。使用前に、ケーブルおよびプラグコネクタに損傷や汚れがないかを確認してください。
- ▶ 充電器は、適正に取り付けられた損傷のない装置の電気ソケットにのみ接続してください。
- ▶ 延長ケーブル、ケーブルリール、電源タップ、または旅行用アダプターは使用しないでください。
- ▶ 荒天時は充電器を主電源から外してください。
- ▶ いずれの電子部品に対しても、改造や修理を行わないでください。
- ▶ 故障の修理と修理作業は技術専門家のみが実施してください。

⚠ 危険

感電、火災

電気ソケットが正しく取り付けられていないと、車両充電ポートを使用した高電圧バッテリーの充電の際に、感電や火災につながる恐れがあります。

- ▶ 電源供給のテスト、充電器の電気ソケットの取り付けおよび初回操作は、必ず有資格電気技術者が実施する必要があります。この作業員には、関連するすべての基準と規則を遵守する責任があります。ボルシェ正規販売店にご用命ください。
- ▶ 充電器は、アースされた主電源システムでのみ作動させてください。アースされていない主電源システム(ITネットワークなど)で充電器を作動させないでください。
- ▶ 電気ソケット用電源ケーブルの断面は、線長および関連する国の規制や基準に従って規定されています。
- ▶ 充電に使用する電気ソケットは、関連する国の法令や基準に適合し、独立したヒューズで保護された電気回路に接続する必要があります。
- ▶ 充電器は、私有地や会社の駐車場などの私的および半公共スペースでの使用を意図しています。イタリアおよびニュージーランドなど、国によっては公共の場での mode 2 充電が禁止されています。詳細については、ボルシェ正規販売店または地元の電力会社にお問い合わせください。
- ▶ 充電中は、許可を受けていない人(お子様など)やペットが充電器や車両に触れることがないように目を離さないでください。
- ▶
 - ▷ 取り付けマニュアルおよび車両取扱説明書の安全に関する指示を必ずお読みください。

⚠ 危険

感電、火災

プラグ接点の取り扱いを誤ると、感電や火災の原因となります。

- ▶ 車両充電ポートおよび充電器の接点に触れないでください。
- ▶ 車両充電ポートまたは充電器に物を挿入しないでください。
- ▶ 電気ソケットおよびプラグコネクタに、水、湿気、その他の液体が入らないように保護してください。

⚠ 警告

可燃性または爆発性の気体

充電器の構成部品から火花が発生し、可燃性または爆発性の気体に引火する可能性があります。

- ▶ – 特にガレージ内での – 爆発の危険性を軽減するため、充電中は必ずコントロールユニットが床から 50 cm 以上の高さになるようにしてください。
- ▶ 充電器を爆発の可能性がある環境に設置しないでください。

充電器で中断なく確実に充電するために、以下の指示および推奨事項に従ってください。

- 新しい電気ソケットを取り付けるときは、家庭用電気設備に使用可能な、可能な限り高電力な工業用電気ソケットを、有資格電気技術者に依頼して設置するようにしてください。ボルシェでは、ボルシェ正規販売店にご用命いただくことを推奨します。
- 技術的に可能で法的にも認められる場合、電気装置は電源コンセントの最大定格電力が車両の充電に利用可能であることを確認して選定してください。

- 取り付ける前に、現在使用可能な家庭用電気設備で車両の充電に必要な電力を常時供給できるかを確認する必要があります。必要に応じて、エネルギーマネージメントシステムで家庭用電気設備を保護してください。
- 家庭用電気設備についてご不明な点がある場合は、有資格電気技術者にご相談ください。ポルシェでは、ポルシェ正規販売店にご用命いただくことを推奨します。
- 充電器を太陽光発電システムとともに使用する場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。
- 充電器の性能を最大限に活用して確実に車両を急速充電するためには、電源プラグに適したできるだけ定格電流の高いNEMA 電気ソケットまたはIEC 60309に準拠した工業用電気ソケットを使用してください。
- 家庭用コンセント / 工業用電気ソケットを使用して高電圧バッテリーを充電するときは、電気設備の最大容量まで充電できます。ポルシェでは、充電に使用する電気装置は、定期的に有資格電気技術者の点検を実施することをお勧めします。電気装置に適した点検時期については、電気技術者にお問い合わせください。ポルシェでは、ポルシェ正規販売店にご用命いただくことを推奨します。
- 家庭用コンセントを使用する場合、電気装置のオーバーヒートを防ぐため、納品時に充電電流は自動的に制限されています。充電器の作動復帰および家庭用電気設備の必要に応じた充電電流の制限設定は、有資格電気技術者に依頼してください。
▶ 18 ページの「充電電流制限」の章を参照してください。

接地に関する指示

充電器は接地する必要があります。

故障が発生した場合や充電器が作動しなくなった場合には、接地端子部から電気抵抗が最も低い導電経路を発生させて、感電の危険を防止します。

充電器には、グラウンド導線と適切な電源プラグが装着されているケーブルが付属します。電源プラグは、関連する国の規定や法規に従って取り付けられ、接地された適切な電源ソケットに接続されている必要があります。

警告 感電、ショート

グラウンド導線の接続不良は感電の原因となります。

- ▶ 適切なグラウンド手順についてご不明な点がある場合は、有資格電気技術者にご相談ください。
- ▶ 供給された電源プラグを改造しないでください。電源プラグが電気ソケットにはまらない場合、有資格電気技術者に適切な電気ソケットを取り付けるよう依頼してください。

正しい使用

Mode 2 充電用に制御と保護が一体化された充電器は、電気自動車の一般的な適合基準および指令を満たした高電圧バッテリー装備車の充電に使用することを前提に設計されています。

- ▶ 使用する電源に適合する装置バージョンを必ず使用してください。
▶ 29 ページの「テクニカルデータ」の章を参照してください。

充電器は、電源供給ケーブル、コントロールユニットおよび車両ケーブルで構成されたユニットとしてのみ使用できます。

室外での使用に適しています。

付属品

常時接続用電源供給ケーブル



図. 1: 電源プラグなしの供給範囲

- A 電源供給ケーブル
- B 主電源への接続
- C コントロールユニット
- D 車両プラグ (車両用コネクタープラグ)、国によって異なる (図はタイプ 1)
- E 車両ケーブル (コントロールユニットに固定)
- F アクセスデータが記載されたレター

① インフォメーション

固定接続部を使用する場合、適切な別のヒューズまたはオーバーフロー保護装置を上流の電源供給システムに取り付ける必要があります (取り付け説明書を参照)。

電源プラグ付き電源供給ケーブル



図. 2: 付属品

- A 電源供給ケーブル(コントロールユニットに常時固定、または交換可能)
- B 主電源への接続用電源プラグ
- C コントロールユニット
- D 車両プラグ(車両用コネクター プラグ)、国によって異なる(図はタイプ 2)
- E 車両ケーブル(コントロールユニットに固定)
- F アクセス データが記載されたレター

① インフォメーション

オプション製品：国によってはウォールマウント ベースといったような、様々な充電器のマウント ベースが入手できます。

アクセス データ

充電器と Web アプリケーションに必要なデータなどのアクセス データを含むレターがデバイスとともに提供されています。

- ▶ アクセス データを含むレターを安全な場所に保管してください。

① インフォメーション

紛失した場合、初期パスワードなど配達時に有効なアクセス データはポルシェ正規販売店から入手することができます。

- 充電器のシリアルナンバーを用意しておきます。

名称	意味
シリアルナンバー	充電器のシリアルナンバー
セキュリティ ID	PLC モデムでの安全な接続
MAC	ホーム ネットワーク PLC インターフェースの MAC アドレス
Web パスワード	Web アプリケーションの初期パスワード
Web ホスト名	Web ブラウザー経由での Web アプリケーションへの接続
PUK	パーソナル ロック解除キー

PUK

PUK は初期パスワードを再有効化します。

- ▶ PUK を紛失したり忘れたりした場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

① インフォメーション

ロック解除キー (PUK) を含むセキュリティ フィールド。このフィールド上には PUK を覆う特殊なインクが印刷されています。

流水でこのフィールドを湿らせた後にのみインクはあせて、PUK を確認できるようになります。PUK が損傷することがあるので、湿らせるときにはフィールドを擦ったりひっかいたりしないでください。

Web アプリケーションパスワード

パスワードは Web アプリケーションにログインするために使用します。

初期パスワードを使用するとき：

- ▶ 初期パスワードを紛失したり忘れたりした場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

ご自身で設定したパスワードを使用するとき：

- ▶ 紛失した場合、PUK で初期パスワードを復元することができます。または、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。
- ▶ 充電器を工場設定にリセットすることによって、初期パスワードは再アクティブ化されます。しかし、これによりすべての設定が工場設定に戻されます。

充電器のシリアルナンバー

充電器のシリアルナンバーは以下の場所にあります。

- アクセスデータが記載された通知書の名称シリアルナンバーの後
- 略語 SN の後のビークルプレート (コントロールユニットの背面)
- Web アプリケーション: **設定** ⚙️ ▶ **サービス** ▶ **デバイス情報**

工場設定へのリセット

この機能を起動すると、すべての設定が削除されます。さらに、アクセスデータが記載されたレターで示された初期パスワードにすべてのパスワードがリセットされます。

① インフォメーション

この機能は充電器の標準設定で無効となっています。この機能を充電器で実施する場合、Web Applikation で有効にする必要があります (**設定** ⚙️ ▶ **システム** ▶ **工場出荷時の設定へのリセットを有効にする**)。

1. **充電ステータス** ボタンおよび**マルチファンクション** ボタンを同時に5秒長押しします。この間、**充電器**インジケータライトが白色で点滅します。
2. **充電器**インジケータライトの点滅が停止すると、**マルチファンクション** ボタンを放し、**充電ステータス** ボタンを2秒長押しします。
3. **マルチファンクション** ボタンを再び5秒長押しします。

この間、**充電器**インジケータライトが白色で点滅します。

➡ 充電器は工場設定にリセットされます。この間、インジケータライトは緑色に点灯します。

セルフテストが正常に完了したら、デバイスの作動準備が整います。

Web アプリケーションまたはポルシェ正規販売店で工場設定にリセットすることもできます。ポルシェ正規販売店のご利用をお勧めいたします。十分なトレーニングを受けた経験豊かなスタッフが、最新の技術情報と専用工具や専用装置を駆使し、確かな整備をお約束します。

Web アプリケーションについての情報は、<https://www.porsche.com/international/aboutporsche/e-performance/help-and-contact/>にあるマニュアルを参照してください。

別の言語のものが必要な場合は、その国の適切な Web サイトを選択してください。

概要

考えられる用途

充電器は独立型操作およびボタンを介した操作で使用できます。充電器の Powerline-Communication の機能により、ホーム ネットワークで接続を確立できます。このためには、データ転送のために既存の主電源を使用して無線通信を設定する必要があります。PLC 接続は、充電器の Web アプリケーションによる操作および電力マネージャーによる操作の前提条件です。

考えられる用途	Porsche Mobile Charger Plus の操作	操作箇所
---------	---------------------------------	------

方法 1 操作は充電器で直接行われます (独立型操作) ▶ 7 ページ以降

考えられる用途	Porsche Mobile Charger Plus の操作	操作箇所
方法 2	操作は充電器の Web アプリケーションによって行われます (電力マネージャーなし)。接続を確立するためには、ホーム ネットワーク (PLC 接続) が必要です。	▶ 8 ページ以降
方法 3	操作は電力マネージャーの Web アプリケーションによって行われます。電力マネージャーは PLC ネットワークでクライアントとして登録されています。	▶ 8 ページ以降
方法 4	操作は電力マネージャーの Web アプリケーションによって行われます。充電器と電力マネージャーは電力マネージャーの DHCP サーバーを介して直接接続します。	▶ 9 ページ以降

方法 1: 独立型操作

独立型操作の場合、ネットワークによる接続が必要です。この方法では、Web アプリケーションによる充電器の便利な操作と設定は使用されません。代わりに、充電器はデバイスのボタンによって直接操作されます。充電電流を制限するには、**50%** または **100%** の設定を利用できます。

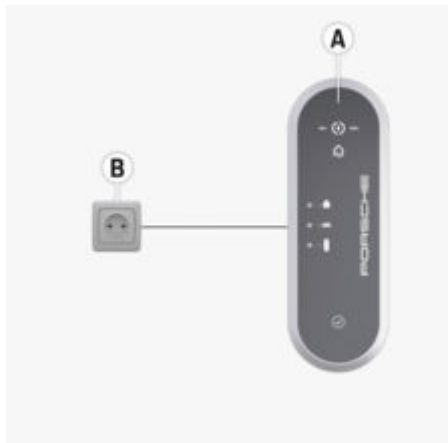


図 3: 独立型操作 (適用例)

- A ポルシェ モバイル チャージャー プラス
- B 電気ソケット

方法 2：充電器の Web アプリケーションによる操作

Web アプリケーションは、充電器と同じホーム ネットワークにログインしているデバイス (PC、タブレット、スマートフォンなど) のブラウザで開くことができます。

接続を確立するためには、充電器とデバイスがあるホーム ネットワークが必要です。PLC を介してネットワーク接続を直接確立できます (Powerline Communication)。デバイスは充電器とルーターによって接続されます。デバイスはルーター経由で充電器の Web アプリケーションにアクセスできます。

しかし、デバイスのボタンによって充電器の操作を直接操作することができます。充電電流を制限するには、**50%** または **100%** の設定を利用できます。

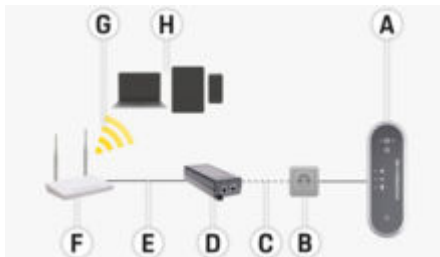


図 4: 充電器の Web アプリケーションによる操作 (電力マネージャーなし) (適用例)

- A ポルシェ モバイル チャージャー プラス
- B 電気ソケット
- C 電力線 (PLC) 経由のネットワーク接続
- D PLC アダプター
- E イーサネット経由のネットワーク接続
- F ルーター
- G WiFi
- H モバイル デバイス

方法 3：同じ PLC ネットワークでの充電器と電力マネージャーの操作

電力マネージャーが使用される場合、充電電流は電力マネージャーによって制限されます。

接続を確立するためには、電力マネージャー、充電器、デバイスが同じホーム ネットワークになければなりません。

この設定の場合、充電器と電力マネージャーはそれぞれ PLC (Powerline Communication) 経由でルーターに接続し、電力マネージャーはオプションで直接イーサネットや WiFi 経由でルーターに接続します。電力マネージャーと充電器の Web アプリケーションにルーターを介してデバイスでアクセスできます。

デバイスのボタンまたは充電器の Web アプリケーションによる充電器の操作は引き続き可能です。しかしこの場合、充電電力を制限するための電力マネージャー設定は変更されます。

▶ 14 ページの「電力マネージャー」の章を参照してください。

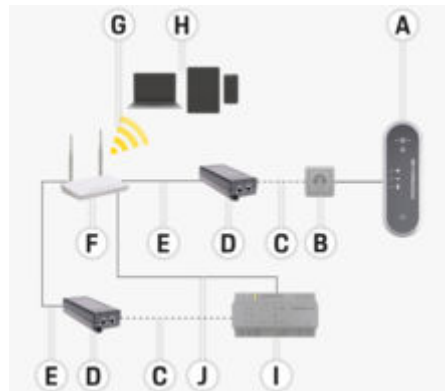


図 5: ルーター経由で充電器と電力マネージャーを接続する (適用例)

- A ポルシェ モバイル チャージャー プラス
- B 電気ソケット
- C 電力線 (PLC) 経由のネットワーク接続
- D PLC アダプター
- E イーサネット経由のネットワーク接続
- F ルーター
- G WiFi
- H モバイル デバイス
- I 電力マネージャー
- J イーサネット経由のネットワーク接続 (代替)

方法4：PLC経由の充電器と電力マネージャーの直接接続

電力マネージャーにはPLCアダプターが搭載されているため、PLC経由で充電器と電力マネージャー間の接続を直接確立することもできます。ルーターへの電力マネージャーの接続がもう一度WiFi、PLC、またはイーサネット経由で再び確立されます。

モバイルデバイスの場合、方法2と3と同じようにルーター経由で電力マネージャー(および充電器)のWebアプリケーションへのアクセスが行われます。デバイスのボタンまたは充電器のWebアプリケーションによる充電器の操作は引き続き可能です。しかしこの場合、充電電力を制限するための電力マネージャー設定は変更されます。

▶ 14ページの「電力マネージャー」の章を参照してください。

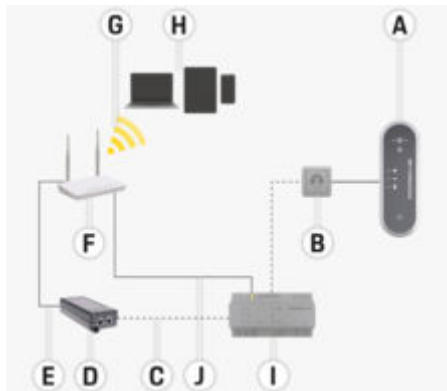


図 6: PLC 経由の充電器と電力マネージャーの直接接続 (適用例)

- A ポルシェ モバイルチャージャー プラス
- B 電気ソケット
- C 電力線 (PLC) 経由のネットワーク接続
- D PLC アダプター

- E イーサネット経由のネットワーク接続
- F WiFi ルーター
- G WiFi
- H モバイルデバイス
- I 電力マネージャー
- J イーサネット経由のネットワーク接続 (代替)

コントロールユニットの接続部



図 7: コントロールユニットの接続部

- A 電源供給ケーブル
- B 車両ケーブル

電源供給ケーブル **A** は、コントロールユニット上部で取り外しおよび挿入を行うことができます。

車両ケーブル **B** は、コントロールユニット下部で取り外しおよび挿入が行われます。

コントロールユニット

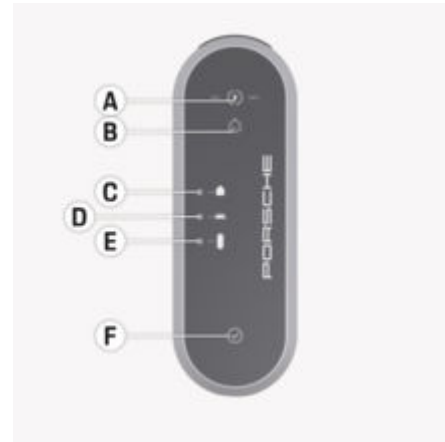


図 8: コントロールユニット

- A 50%と100%インジケータライト付き 充電ステータス ボタン
- B 電力マネージャー インジケータライト
- C 家庭用電源接続インジケータライト
- D 車両インジケータライト
- E 充電器インジケータライト
- F マルチファンクション ボタン

充電ステータス ボタンは、50%または100%の充電電力を選択するか、電力マネージャー モードに切り替えるために使用します。電力マネージャー モードで電力マネージャーが利用できる場合、電力マネージャーへの接続が確立され、設定された充電電力が適用されます。

他のボタンと一部組み合わせて**マルチファンクション ボタン**を使用し、下記のデバイス機能を設定できます。

- 電力マネージャーへの再接続をスキップする
- 接地モニターを ON/OFF にする

要件と条件

- 工場設定にリセットする
- 回路ブレーカーエラーをリセットする

AとFボタンおよびB-Eインジケータライトは、さまざまな色、点灯、点滅を通してコントロールユニットの作動状態と故障の可能性を示します。

▷ 23ページの「作動不良」の章を参照してください。

▷ 18ページの「充電電流制限」の章を参照してください。

要件と条件 設置場所の選択



危険

感電、火災

充電器を適切に使用しなかったり、安全に関する指示を遵守しなかったりすると、ショート、感電、爆発、火災、火傷が起こる恐れがあります。

- ▶ ウォールマウントベースは爆発の可能性のある環境に設置しないでください。
- ▶ 特にガレージ内での爆発の危険性を軽減するため、充電中は必ずコントロールユニットが床から50 cm以上の高さになるようにしてください。
- ▶ 電気設備の設置に関する各地域の規定、火災保護の対策、事故防止の規定および避難経路について確認してください。

ウォールマウントベースは屋内外での設置に対応しています。

適切な設置場所を選択するために、下記の基準を必ず考慮してください。

- 電気ソケットおよびウォールマウントベースはできる限り直射日光および雨から保護された屋内(ガレージなど)に取り付けてください。
 - ウォールマウントベースに直接水を掛けないでください(高圧洗浄またはガーデンホースなどによる)
 - ウォールマウントベースは吊り下げられた物などの下に設置しないでください。
 - ウォールマウントベースを馬小屋や家畜小屋などのアンモニアガスが発生する場所に設置しないでください。
 - ウォールマウントベースは滑らかな表面上に設置してください。
 - 確実に固定するために、取り付け前に壁の状態を点検してください。
 - ウォールマウントベースが通路に近くなったり、充電ケーブルが通路と交差しないように取り付けてください。
 - プラグとソケットの距離が用意された電源ケーブルの長さより遠くならないように、ウォールマウントベースを取り付けてください。
 - 電気ソケットはできる限り駐車位置の近くに取り付けてください。車両の向きも考慮してください。
 - 電気ソケットの床面と天井からの距離は各国の法規や基準に従って選定し、使用しやすい位置に設置してください。
- ▷ 4ページの「安全指示」の章を参照してください。

必要なツール

- 水準器
- 電動ドリルまたはハンマードリル
- ドライバー

取り付け

ウォールマウントの取り付け ウォールマウントベースの取り付け

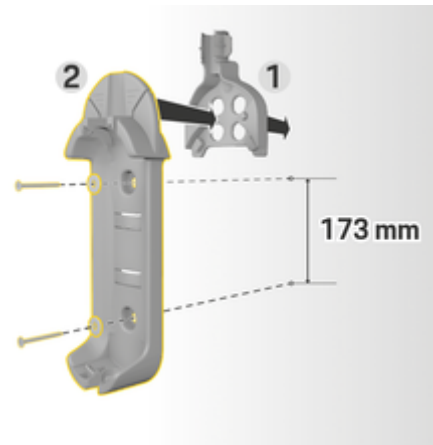


図. 9: 穴あけ寸法

1. 壁にドリル穴をマーキングしてください。
2. 取付穴をドリルで開け、取付プラグを差し込んでください。
3. ウォールマウントベース2(図. 9)を手前からケーブルガイド1(図. 9)に押し込んでください。
4. ウォールマウントベースを壁にネジ留めしてください。

インフォメーション

ウォールマウントを高さ1 m以上に取り付けます。

コネクタースラスナーの取り付け

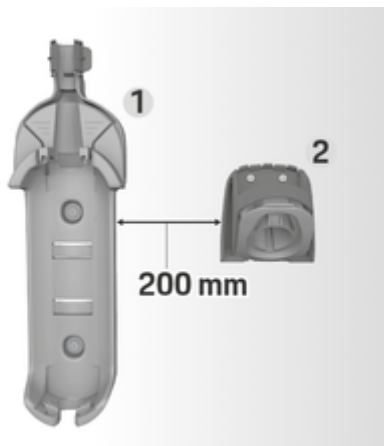


図. 10: ウォールマウントとコネクタースラスナー間の距離
コネクタースラスナーを取り付けるときは、ウォールマウントベースから200 mmの距離になるようにします。

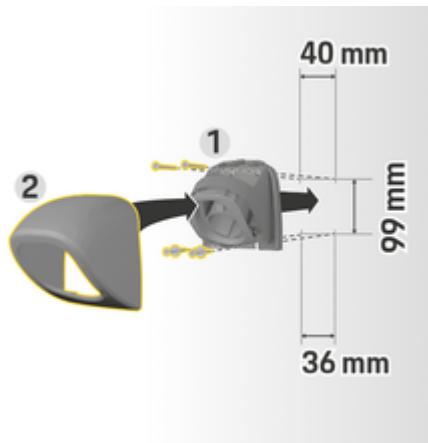


図. 11: ドリル寸法

1. コネクタースラスナー 1 (図. 11) をカバー 2 (図. 11) から取り外します。
2. 壁にドリル穴をマーキングしてください。
3. 取り付け穴をドリルで開け、取り付けプラグを差し込んでください。
4. コネクタースラスナー 1 (図. 11) を壁にネジ留めしてください。
5. カバー 2 (図. 11) をコネクタースラスナー 1 (図. 11) に下から取り付け、押し上げてください。

ウォールマウントへのコントロールユニットの取り付け

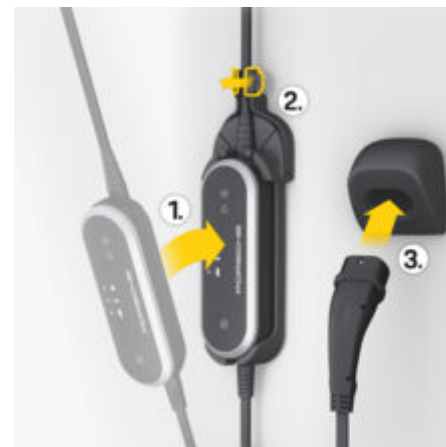


図. 12: コントロールユニットの取り付け

1. 車両ケーブルをウォールマウントベースの下開口部に通し、コントロールユニット下部をロックタブにセットして押し戻してはめ込みます。
2. 電源供給ケーブルをウォールマウントベースの上部開口部に通し、左側へ押しつけてサークリップをロックします。
3. 車両プラグをコネクタースラスナーに挿入してください。

設定

車両充電ケーブルと電源供給ケーブル

車両充電ケーブルおよびプラグに関する情報

国別の車両装備の仕様に応じて、車両充電ポート **A** および車両プラグ **B** が用意されています。



IEC 62196-2/
SAE-J1772-2009
タイプ 1/PSE

電源供給ケーブルの選択

最適な充電スピードで定期的に充電を行うためには、下記の電源供給ケーブルのみを使用してください。達成可能な最大充電電力は 9.6 kW 以下です（装置の種類、国内規定、電源供給/家庭用電源接続部、およびオンボード充電器によって異なります）。

知識

滞在している国で承認されている電源供給ケーブルだけを使用してください。車両を海外で運転する際は、訪問先の国で使用できる適切な供給ケーブルを携帯してください。

工業用電気ソケット用電源供給ケーブル



WCZ8 20 A

1. 印刷時。

電源供給ケーブルの交換

⚠ 危険 感電

感電によって重傷または致命傷を負う危険があります。

- ▶ 交換前に電源供給ケーブルを電気ソケットから外してください。
- ▶ ケーブルを交換するときは必ず乾燥した環境で行ってください。
- ▶ ポルシェが承認したケーブルのみを使用してください。

▶ 5 ページの「付属品」の章を参照してください。

ノルウェー¹などの一部の国において、電源供給ケーブルを交換できるのは有資格電気技術者のみです。ポルシェ正規販売店にご用命ください。

コントロールユニットの接続部



図. 13: 固定接続



図. 14: 電源プラグ付き

電源供給ケーブル **A** は、コントロールユニット上部で取り外しおよび挿入を行うことができます。

車両ケーブル **B** は、コントロールユニットに常時接続されています。

電源供給ケーブルの切り離し

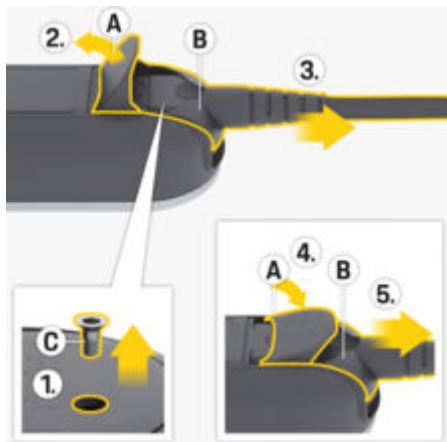


図 15: 電源供給ケーブルの切り離し

- ✓ 高電圧バッテリーの充電が終了した後、車両プラグを車両充電ポートから切り離します。
 - ✓ プラグが電気ソケットから切り離されている。
1. 適切なツールを使用して、スクリュー C (図 15) を取り外します。
 2. カバー A (図 15) を完全に開きます。
 3. 抵抗を感じる所までプラグ B (図 15) を引き出します。
 4. カバー A (図 15) を約 15 度に閉じます (カバーをプラグ B (図 15) に預けた状態にできます)。
 5. プラグ B (図 15) を完全に引き出します。

電源供給ケーブルの接続

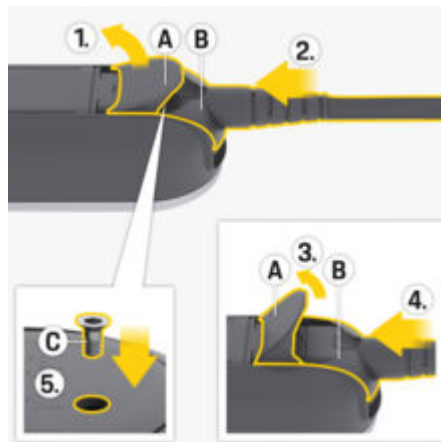


図 16: 電源供給ケーブルとプラグの接続

1. カバー A (図 16) を約 15 度を開きます (プラグ B (図 16) がコントロールユニットに取り付けられるまで)。
2. 抵抗を感じる所までプラグ B (図 16) をコントロールユニットに挿入します。
3. カバー A (図 16) を完全に開きます。
4. プラグ B (図 16) を完全に押し込みます。
5. カバー A (図 16) を完全に閉じ、スクリュー C (図 16) で固定します。

初期操作と構成
起動

- ▶ 主電源に接続されているときに、充電器はセルフテストを実行します。
- セルフテストが正常に完了:
- 充電ステータス ボタンが白色に点灯します。
 - 充電器はそれまでの充電中の充電電力に設定されます。50%、100% または / および 50% インジケーター ライトが点灯します。
- ▶ 充電器の作動準備が整っている。


充電ステータスの選択



図 17: 充電ステータスの選択

充電器の利用可能な最大充電電力を 50% または 100% に制限するかどうかを設定します。電力マネージャーを利用できる場合、電力マネージャーが充電電力を規定できるかどうかを設定できます。

- ✓ 充電器の作動準備が整っている。
- ▶ **Ⓞ 充電ステータス** ボタンを 3 秒間長押しします。
- ➡ 充電器は他の充電ステータスに切り替わり **(50%、100% または電力マネージャー)**、該当するインジケータライトが点灯します。

電力マネージャーの充電ステータスが作動している場合、インジケータライト  が黄色に点灯し、充電ステータス **50%** が緑色に点灯します。電力マネージャーが故障した場合、充電器は充電ステータス **50%** に切り替わります。

充電器を電力マネージャーで制御する場合、充電器を PLC ネットワークに接続する必要があります。

▶ 14 ページの「電力マネージャー」の章を参照してください。

電力マネージャー

電力マネージャーは家庭の電力消費源と電力供給源を調整します。

電力マネージャーで充電コントロールを行う場合、Powerline-Communication (PLC) ネットワーク接続経由で充電器と電力マネージャーを相互に接続する必要があります。このためには、データ転送のために既存の主電源を使用して無線通信を設定する必要があります。

電力マネージャーの追加


電力マネージャーを PLC ネットワークに接続する方法には 2 つの選択肢があります。

- 電力マネージャーは PLC ネットワークでクライアントとして登録されています (アプリケーションバージョン 3)。
- 充電器と電力マネージャー (DHCP サーバー) 間の直接 PLC 通信 (アプリケーションバージョン 4)。




▶ 7 ページの「考えられる用途」の章を参照してください。






充電器と電力マネージャー間の接続は、充電器と電力マネージャーの Web アプリケーションで直接確立されません。

充電器への接続の確立

 **電力マネージャー** インジケータライトは、PLC ネットワークと電力マネージャーへの接続ステータスを示します。

PLC/ 電力マネージャーの接続ステータス インジケータ

ステータス表示	意味
 黄色の点滅	<p>ステータス 1</p> <p>充電器は以前使用した PLC 接続を再確立します (最長時間: 60 秒)。</p> <p>▶ オプション:  マルチファンクションボタンを 3 秒長押しし、再接続をスキップします。</p> <p>その後、充電器は新しい PLC ネットワークを探索します。</p>
 黄色の点滅	<p>ステータス 2</p> <p>充電器は新しい PLC ネットワークへの接続を確立します (最長時間: 9 分)。</p>

ステータス表示	意味
 白色のパルス	<p>ステータス 3</p> <p>PLC 接続が確立されています。既知の電力マネージャーへの接続が確立されています。</p> <p>▶ オプション:  マルチファンクションボタンを 3 秒長押しし、再接続をスキップします。</p>
 白色の点滅	<p>ステータス 4</p> <p>PLC 接続が確立されています。新しい電力マネージャーへの接続が確立されています。</p>
 緑色に点灯	<p>ステータス 5</p> <p>電力マネージャーが正常に接続されました。</p>
 赤色に点灯	<p>ステータス 6</p> <p>接続を確立できませんでした。</p>

PLC ネットワークへの良質な接続の確認

PLC 通信の十分な伝達率を得るため、電気設置中に以下の対策を考慮に入れる必要があります。

- ▶ PLC 接続を確立できない場合、別の壁ソケットでボルシェ充電器をテストします。
- ▶ 消費源と PLC 機能性間の距離を最小に保ちます。テストとして、PLC モデム付近の電気ソケットで PLC モデムへの接続を確立できます (リビングルームなど)。ここで接続を確立できてもガレージでは確立できない場合、距離が大きすぎることが原因の可能性があります。相割り当てに関する下記の情報に注意してください。
- ▶ VDSL ケーブルを 10 cm 以上の距離で電力線と電気ソケットに取り回します。
- ▶ PLC 接続をなるべく同じ相割り当てで確立します。
 - 単相プラグで充電器を接続している場合、多相家庭用電源接続の場合は外部 PLC モデムを充電器と同じ相に接続する必要があります。
 - 多相プラグで充電器を接続している場合、PLC モデムを L1 相に接続する必要があります。
- ▶ 他の電気機器が干渉しているかどうかを確認します。このためには、他のデバイスを主電源から切断し、PLC 接続を確認します。干渉源となっている可能性のあるものは、たとえば調光器、ハログン照明システム、冷蔵庫と冷凍庫、スイッチング電源、乾燥機、洗濯機、作動中の電動ポンプです。

充電器を PLC ネットワークに接続する

接続を確立するとき、充電器と PLC モデム、または直接 PLC 通信の場合は充電器と電力マネージャーは自動的にペアリングされます。

- ✓ 充電器の作動準備が整っている。
- ▶ 充電器の電力マネージャーの充電ステータスを作動させます。このためには、**①充電ステータス** ボタンを 3 秒長押しして、充電ステータスを変更します。希望の充電ステータス **②** に変更するため、必要であればこの手順を繰り返します。充電器は PLC ネットワークへの接続を自動的に確立します。
 - PLC ネットワークが認識されている (ステータス 1) :
操作は必要ありません。充電器は PLC ネットワークに自動的に接続します。
 - PLC ネットワークが不明 (ステータス 2) :
PLC モデムまたは電力マネージャーのペアリング ボタンを押して、充電器への接続の確立を開始します。
 - ➔ **② 電力マネージャー** インジケーター ライトが白色に点滅またはパルスする場合、充電器は PLC ネットワークに統合され、接続が確立されます (ステータス 3 または 4)。

充電器は電力マネージャーへの接続を自動的に確立します。

- ▶ 15 ページの「充電器を電力マネージャーに接続する」の章を参照してください。

電力マネージャーが利用できない場合、電力マネージャーへの接続の確立が失敗します (ステータス 6)。

- ▶ **①充電ステータス** ボタンを 3 秒長押しして、希望の充電ステータスに切り替えます (**50%** または **100%**)。
 - ▶ 20 ページの「Web アプリケーションを開く」の章を参照してください。
- ▶ PLC モデムの取扱説明書を参照してください。

充電器を電力マネージャーに接続する

充電器での接続の確立

充電器が PLC ネットワークへの接続を確立したら、オープンモードで電力マネージャーに接続します。

- ✓ 充電器が PLC 接続を確立した。
- ✓ 充電器と電力マネージャーが同じ PLC ネットワーク内にある。
 - 電力マネージャーが認識されている (ステータス 3) :
操作は必要ありません。充電器は電力マネージャーに自動的に接続します。
 - 電力マネージャーが不明 (ステータス 4) :
充電器を EEBus デバイスとして電力マネージャーの Web アプリケーションに追加します。

② 電力マネージャー インジケーター ライトが緑色に点灯する場合、電力マネージャーは正常に接続されました (ステータス 5)。

電力マネージャーの設定 (充電電流、過負荷保護、最適化充電の情報など) は充電器によって適用されます。

- ▶ 充電器への接続の確立方法は、ボルシェ ホーム電力マネージャーの Web アプリケーションの「EEBus デバイスの追加」の章に記載されています。
- ▶ 電力マネージャーの取扱説明書を参照してください。

Web アプリケーションで充電器の接続を確立する

- ▶ 充電器がプライベート モードの場合、不明な電力マネージャーを充電器の Web Application に追加する必要があります (**接続 ▶ 電力マネージャー**)。
 - ▶ Web アプリケーションについての情報は、<https://www.porsche.com/international/aboutporsche/e-performance/help-and-contact/> にあるマニュアルを参照してください。
- 別の言語のものが必要な場合は、その国の適切な Web サイトを選択してください。


電力マネージャーへの再接続

電力マネージャーの充電ステータスが作動している場合、充電器は最後に使用された PLC ネットワークへの接続を自動的に確立します。

ホットスポット

ホーム ネットワークに統合することができない場合、充電器でホットスポットを有効にし、これを使用して充電器の Web アプリケーションへの接続を確立できます。

- ▶ ホットスポットを確立するには、**ホットスポット有効化**をクリックします。

ホットスポットが確立されると、 シンボルがステータスバーに表示されます。

インフォメーション

Android システムを使用している場合は、ホットスポット接続を確立できるように、接続が確立されていることを別途確認しなければならない場合があります。

起動

充電器への接続の確立

充電器および Web アプリケーションを日常的に使用するには、まず充電器の設定を行う必要があります。次に、デバイス (PC、タブレットまたはスマートフォン) と充電器間の接続を確立する必要があります。

- ▶ PLC 接続の確立についての情報は、ポルシェ モバイルチャージャー プラスの操作および取り付けマニュアルを参照してください。

Web アプリケーションの初回起動の要件

初めて Web アプリケーションを使用する際は、以下の情報を準備しておいてください。

- 充電器の Web アプリケーションにログインするための Porsche Mobile Charger Plus のアクセスデータ レター
- ホーム ネットワークへのアクセス データ
- ユーザー プロフィールへのアクセス データ (ユーザー プロフィールを Porsche ID にリンクするため)

Web アプリケーションは以下のブラウザに対応しています。

- Google Chrome バージョン 57 以降 (推奨)
- Mozilla Firefox バージョン 52 以降 (推奨)
- Microsoft Internet Explorer バージョン 11 以降
- Microsoft Edge
- Apple Safari バージョン 10 以降

概要

Web Application では、デバイスよりもっと広範な設定オプションが提供されます。

インフォメーション

サードパーティコンテンツおよびライセンス に関する情報は、Web Application の該当するリンクからいつでもアクセスできます。

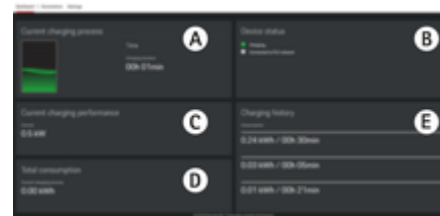


図. 18: ウェブアプリケーションの概要

A 現在の充電セッション

現在の充電プロセスの継続時間を表示します。車両が接続されていない場合、前回の充電プロセスの情報が表示されます。

B デバイスのステータス

デバイスに関する以下のような情報を表示します。

- 現在の充電ステータス
- PLC ネットワークへの接続ステータス
- 電力マネージャーへの接続ステータス (利用可能な場合)
- 接地モニターの無効化

C 現在の充電容量

充電器から負荷までの現在の電気の流れ (kW)。

D 燃費/電費

現在または前回の充電プロセスの電力消費量の合計 (kWh)。

E 充電履歴

充電器の過去 3 回の充電プロセスが時間順に記載されます。毎回の充電プロセスに対して以下の情報が表示されます。

- 消費量
- 充電時間

インフォメーション

パフォーマンスを判断するための消費モニタリングに関しては、その他の国内規則が適用される場合があります。

操作

取扱説明書

国によっては、電気自動車の充電ドックを接続する際に関係当局へ報告する必要があります。

- ▶ 充電ドックを接続する前に、使用に関する技術的接続要件 (TCR) と法律等の基準および関係当局への通知義務などをすべて確認してください。

知識

充電器を損傷する危険性

- ▶ 充電時は必ず充電器を堅い表面に設置してください。
- ▶ 充電器はウォールマウントベースで使用することを推奨します。スイス¹など、国によっては充電器をウォールマウントベースでしか使用できない場合があります。
 - ▷ 10 ページの「ウォールマウントの取り付け」の章を参照してください。
- ▶ 充電器を水に浸さないでください。
- ▶ 充電器に雪や氷が付着しないように保護してください。
- ▶ 車両に轢かれる、落下する、引き抜かれる、歪む、あるいは圧搾されることによる損傷の可能性から充電器を保護してください。
- ▶ 充電器ハウジングを分解しないでください。

知識

充電器の損傷

充電器が使用できる温度範囲は -30 °C ~ +50 °C です。

- ▶ 作動時のオーバーヒートを防ぐため、長時間直射日光が当たらないように充電器を保護してください。充電器がオーバーヒートすると充電が自動的に中断され、通常温度に戻ると再開します。
- ▶ 充電器が熱すぎる、または冷たすぎる場合、冷水またはヘアドライヤーなどで強制的に冷却または加熱せず、そのままゆっくりと通常の作動温度域に戻してください。

充電

充電の指示

車両充電ポート

⚠ 危険

感電、火災

火災や感電により重傷または致命傷を負う危険があります。

- ▶ 充電手順に定められている順序を必ず遵守してください。
- ▶ 充電プロセス中は、車両充電ケーブルを車両充電ポートから外さないでください。
- ▶ 車両ケーブルを車両充電ポートから切り離す前に、充電プロセスを終了してください。
- ▶ 充電プロセス中は、充電器を電気ソケットから切り離さないでください。

不具合は赤色の警告灯により示されます。

- ▶ 23 ページの「作動不良」の章を参照してください。
 - ▷ 車両ケーブルの車両充電ポートへの接続および切り離し、車両充電ポートの充電および接続ステータスに関するインフォメーションについては、取扱説明書を参照してください。

充電時間

充電時間は、以下の要因に応じて変化します。

- 使用した電気ソケット (家庭用コンセントまたは工業用電気ソケット)
- 国別の電源電圧および電流
- 充電器の充電電流制限の設定
- 電源電圧の変動

- 印刷時。詳細については、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。ポルシェ正規販売店のご利用をお勧めいたします。十分なトレーニングを受けた経験豊かなスタッフが、最新の技術情報と専用工具や専用装置を駆使し、確かな整備をお約束します。

- 車両および充電器周囲の温度 温度が許容周囲温度の限界では、充電時間が長くなる場合があります。
- ▷ 19 ページの「接地モニター」の章を参照してください。
- 高電圧バッテリーおよびコントロールユニットの温度
- 車内プレクーリング/ヒーティングの作動
- 電源プラグと車両プラグの通電容量
- さらに大きな消費源の操作。設置デザインが弱い場合、電力マネージャーの過負荷保護によって充電電流が減少する場合があります。

i インフォメーション

主電源供給システムは国によって異なるため、様々なバージョンの充電ケーブルが提供されています。そのため、最大の充電電力を発揮できない場合もあります。詳細については、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。ポルシェではポルシェ正規販売店のご利用をお勧めいたします。十分なトレーニングを受けた経験豊かなスタッフが、最新の技術情報と専用工具や専用装置を駆使し、確かな整備をお約束します。

充電の開始、一時停止、終了

充電の開始

- ✓ 充電器の作動準備が整っている。
 - ✓ 希望の充電電流制限が選択されている。
1. 車両充電ポートに車両プラグを挿入してください。

- 車両への接続が確立されている。
 - ● **Ⓢ** 充電ステータス ボタンが黄色に点灯します。
 - ● **50%、100%** または電力マネージャーのインジケーター ライトが緑色に点灯します。
- 車両への接続が確立されている場合：
 - ● **Ⓢ** 電力マネージャー インジケーター ライト、
 - **🏠** 家庭用電源接続インジケーター ライトおよび
 - **🚗** 車両インジケーター ライトが緑色で1回点滅します。
 - ● **Ⓢ** 充電ステータス ボタンおよび **50%、100%** または電力マネージャーインジケーター ライトが緑色に点灯します。

2. 充電が自動的にスタートします。

- ➔ ● **Ⓢ** 充電ステータス ボタンが緑色にパルスします。
- 充電器または Web アプリケーションによる操作が実施されない場合、充電器は 10 分後にスタンバイモードに切り替わります。インジケーター ライトは点灯しなくなります。
- 車両は引き続き充電されます。

i インフォメーション

充電器の Web アプリケーションでスタンバイモードが有効になり、充電器または Web アプリケーションによる操作がこれ以上行われな場合、充電器は 10 分後にスタンバイモードに切り替わります。その後、充電器は Web アプリケーションからアクセスできなくなります。

スタンバイモードを有効にすることで節電できます。この機能は充電器の Web アプリケーションで無効にできます。

充電の一時停止

i インフォメーション

- 充電は車両側で制御されます。故障が発生した場合、充電は車両または充電器でのみ中止できません。
- 充電器が高温になった場合、充電電力は減少します。必要な場合、過温度遮断機能が充電を中断してオーバーヒートを防ぎます。

▷ 23 ページの「作動不良」の章を参照してください。

充電は車両によって制御され、電力消費を最適化するためなどにより一時的に停止することがあります。

車両は自動的に充電を開始します。充電は車両側で停止することができます。

充電の停止

- ✓ 充電が正常に完了した。
- ▶ 車両充電ポートから車両プラグを切り離します。
 - ➔ ○ **Ⓢ** 充電ステータス ボタンが白色に点灯します。

車両は接続されていません。

充電電流制限

最大充電可能電流は接続されているケーブルの種類によって決まります。充電器は電圧および利用可能な電流を自動的に検知します。

充電電流は、電気ヒーターや温水器などのホーム ネットワーク内の他の電気製品によっても減少することがあります。これについてご不明な点がある場合は、有資格電気技術者にご相談ください。

家庭用コンセントを使用する場合は、電気装置の過熱を防ぐために、充電電流が納品時に自動的に 50% に制限されています。

充電ステータス ボタンで、充電に使用する充電ワット数を手動で設定できます。前回の充電電流の設定が保存されます。充電器が電力マネージャーに接続されている場合は、コントロール機能を取ることができます。

接地モニター



危険

感電、ショート、火災、爆発

有効な接地モニターなしで充電器を使用すると、感電、ショート、火災、爆発、または火傷の原因となる恐れがあります。

- ▶ 充電器は、アースされた主電源システムで作動させることをお勧めします。
- ▶ アースされていない電源供給システムに限り、接地モニターを無効にしてください。
- ▶ アースされた主電源システムでは、接地モニターを有効にしてください。

接地モニターの無効化

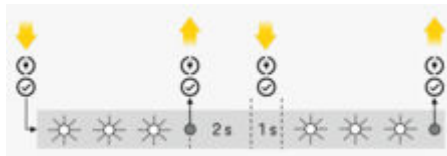


図. 19: 接地モニター無効化のキー シーケンス

- ✓ **充電ステータス** ボタンが赤色に点灯します。
- ✓ **家庭用インジケーター** ライトおよび**車両インジケーター** ライトが赤色で点灯します。
- ✓ 接地モニターによって充電プロセスが中断されたか、または開始が阻止されました。

1. **充電ステータス** ボタンおよび**マルチファンクション** ボタンを同時に長押しします。
 - ▶ この間、**充電器**インジケーター ライトが白色で点滅します。
2. **充電器**インジケーター ライトの点滅が停止したら、両方のボタンから手を放します。
3. 2秒後(点滅が停止したら時間を計る)、両方のボタンを同時に5秒間押し続けます。

家庭用接続インジケーター ライトおよび**車両**インジケーター ライトが黄色で点灯すると、接地モニターは無効になります。充電中、**充電ステータス** ボタンも併せて緑色にパルスします。

 - ▶ アース監視は次回の充電プロセスまで作動停止したままになります。

ⓘ インフォメーション

充電器を簡単に操作するために、ボタンを指で完全に覆い、均一な圧力をかける必要があります。

接地モニターの有効化

アースされている電源供給システム内で充電器が使用される場合、**接地モニター**を有効にします。

- ▶ **充電ステータス** ボタンおよび**マルチファンクション** ボタンを同時に5秒以上長押しします。この間、**充電器**インジケーター ライトが白色で点滅します。

Web アプリケーションで接地モニターを有効にすることができます。

▶ Web アプリケーションについての情報は、<https://www.porsche.com/international/aboutporsche/e-performance/help-and-contact/>にあるマニュアルを参照してください。

別の言語のものが必要な場合は、その国の適切な Web サイトを選択してください。

Web アプリケーションへのログイン

ⓘ インフォメーション

Web アプリケーションにログインするためのデータは、アクセス データが記載された同封のレターで確認できます。セキュリティ フィールドには PUK が含まれます。このフィールド上には PUK を覆う特殊なインクが印刷されています。

流水でこのフィールドを湿らせた後にのみインクはあせて、PUK を確認できるようになります。

PUK が損傷することがあるため、湿らせるときはフィールドを擦ったりひっかいたりしないでください。

- ✓ アクセス データが手元にある。

- ▶ パスワードを入力します。

ⓘ インフォメーション

25 分間使用がない場合、ユーザーは Web アプリケーションから自動的にログアウトされます。

Web アプリケーションを開く

充電器の Web アプリケーションを開く

- ✓ 充電器が PLC ネットワークに接続されている。
 - ▶ ブラウザーのアドレスバーに充電器のホスト名 (<Hostname> または <Hostname>/) を入力してください。ホスト名はアクセス データが記載されたレターで確認できます。
- または -
ブラウザのアドレスバーに充電器の IP アドレスを入力してください。IP アドレスは、デバイスと充電器のペアリング中に DHCP サーバーによって割り当てられ、ルーター設定で確認できます。
 - ▶ 15 ページの「充電器を PLC ネットワークに接続する」の章を参照してください。
 - ▶ Web アプリケーションについての情報は、<https://www.porsche.com/international/aboutporsche/e-performance/help-and-contact/> にあるマニュアルを参照してください。
- 別の言語のものが必要な場合は、その国の適切な Web サイトを選択してください。
- ▶ 6 ページの「アクセス データ」の章を参照してください。

ウェブアプリケーションの操作

Web アプリケーションを開く

充電器の Web アプリケーションを開く

- ✓ デバイスと充電器が PLC 接続経由で同じネットワーク上にある。
1. ブラウザーを開きます。
 2. ブラウザーのアドレスバーに充電器のホスト名を入力してください。ホスト名はアクセス データに記載されたレターで確認できます。
- または -
ブラウザのアドレスバーに充電器の IP アドレスを入力してください。IP アドレスは、デバイスと充電器のペアリング中に DHCP サーバーによって割り当てられ、ルーター設定で確認できます。

Web アプリケーションへのリダイレクト

i インフォメーション

使用しているブラウザによっては、Web アプリケーションがすぐに開かない場合があります。代わりに、ブラウザのセキュリティ設定に関する通知が最初に表示される場合があります。

1. 表示されるブラウザの警告メッセージで、**詳細設定**を選択します。
2. 次のダイアログ ボックスで、SSL 証明書を例外として追加します。
 - ➔ SSL 証明書が確認され、Web アプリケーションが開きます。

接続

電力線搬送通信 (PLC)

充電器が PLC ネットワークに接続されている場合、ネットワーク情報 (ホスト名、MAC アドレス、IP アドレスなど) がここに表示されます。

電力マネージャー

電力マネージャーで充電コントロールを行う場合、まず充電器 (EEBus デバイス) と電力マネージャーを相互に接続する必要があります。オープンモードでは、不明な電力マネージャーへの接続が充電器本体と電力マネージャーの Web アプリケーションで確立されます。

i インフォメーション

充電器がプライベート モードの場合、電力マネージャーへの接続を充電器の Web アプリケーションでも確認する必要があります。

- ▶ ポルシェ ホーム電力マネージャーの Web アプリケーションで「EEBus デバイスの追加」の章を参照してください。
- ▶ ポルシェ モバイル チャージャー プラスの操作および取り付けマニュアルを参照してください。

Web アプリケーションで電力マネージャーへの接続を確認する：

- ▶ 充電器の Web アプリケーションで、**接続 ▶ 電力マネージャー**に移動します。
 - ➔ 接続済みの電力マネージャーが、**電力マネージャー-接続済み**というステータスで表示されます。電力マネージャーのデバイス情報を確認できます。

オープンモード

納品時に充電器はオープンモードに設定されています。そのため、自動的に電力マネージャーが検出され、ホームネットワークに接続されます。電力マネージャーと自動的にペアリングするには、以下の条件を満たす必要があります。

- ✓ 充電器で電力マネージャーの充電ステータスが選択されている。
- ✓ 充電器と電力マネージャーが同じ PLC ネットワーク内にある。
- ✓ 充電器が電力マネージャーの Web アプリケーションで EEBus デバイスとして追加されている。
- ▶ 充電器を初めて起動した場合、プライベートモードへ切り替えることが推奨されています。

プライベートモードの作動

1. Web Application の **接続 ▶ 電力マネージャー** に移動します。
2. **プライベートモード** を有効にします。

電力マネージャーへの接続を確認する

- ✓ 充電器と電力マネージャーが同じネットワーク上にある。
 - ✓ プライベートモードが有効になっている。
 - ✓ 充電器への接続が電力マネージャーの Web アプリケーションで既に確認されている。
1. 充電器の Web アプリケーションで、**接続 ▶ 電力マネージャー** に移動します。
 - ▶ 電力マネージャーは、**利用可能な電力マネージャー** リストに表示されます。
 2. 電力マネージャーを選択し、展開します。
 3. **ペアデバイス** を選択します。

4. **接続を確認** のダイアログボックスで、ID 番号 (SKI) を使用して電力マネージャーの確認番号をもう一度確認し、**接続** を選択します。

- ▶ 電力マネージャーが正常に接続され、**電力マネージャー接続済み** というステータスが表示されます。

電力マネージャーの設定 (充電電流、過負荷保護、最適化充電の情報など) は充電器によって適用されます。

電力マネージャーの接続を切断する

プライベートモードでは、電力マネージャーへの接続を充電器の Web アプリケーションから切断することができます。

- ✓ プライベートモードが有効になっている。

1. 充電器の Web アプリケーションで、**接続 ▶ 電力マネージャー** に移動します。
 - ▶ 接続済みの電力マネージャーは、**利用可能な電力マネージャー** リストに表示されます。
2. **切断** を選択します。
 - ▶ 充電器が電力マネージャーから切断されます。

設定

システム

パスワードの変更

Web アプリケーションのログインパスワードを変更できます。新しいパスワードを入力すると、アクセスデータが記載されたレターで入手した初期パスワードは上書きされます。

- ▶ **変更** を選択し、新しいパスワードを入力します。

言語と国の入力

フィールド	説明
言語	Web アプリケーションの言語を選択します。
国	使用する国。構成設定は国によって異なります。実際に使用する場所とは異なる国を入力すると、一部の設定を利用できない場合があります。

電力消費量の制御

節電するにはスタンバイモードを有効にします。

スタンバイモードが有効になっている状態で、充電器または Web アプリケーションによる操作がこれ以上行われない場合、充電器は 10 分後にスタンバイモードに切り替わります。その後、充電器は Web アプリケーションからアクセスできなくなります。

- ▶ **スタンバイモード** を有効にします。

デバイスがスタンバイモードを終了して使用可能状態に復帰する際は、少しの時間を要します。

① インフォメーション

長時間使用がないと、充電器は自動的にスタンバイモードに切り替わります。もう一度起動するには、電源ボタンを押します。

工場設定へのリセットを許可する

この機能を有効にすると、充電器本体で工場設定へのリセットが可能になります。この機能を無効にすると、工場設定へのリセットは Web アプリケーションでのみ可能になります。

- ▶ **工場出荷時設定にリセットを有効にします。**
 - ▷ ポルシェ モバイル チャージャー プラス操作マニュアルの「工場設定にリセットする」のセクションを参照してください。
 - XXXLINKXXX 6 ページの「工場設定にリセット」の章を参照してください。

充電

主電源ステータス

ここに表示される主電源ステータスに関する情報は、充電器により自動的に検出されます。

表示	説明
主電源フェーズ	電源供給ケーブルのフェーズの数。
ケーブルタイプ	車両充電ケーブルの種類。ケーブルタイプは最大充電電流を設定するための重要な情報となります。
充電電力減少の原因	数字の 0 は、充電電力が制限されていないことを示します。 数字の >0 は、オーバーヒートのために充電電力が制限されていることを示します。

接地モニター



危険

感電、ショート、火災、爆発

有効な接地モニターなしで充電器を使用すると、感電、ショート、火災、爆発、または火傷の原因となる恐れがあります。

- ▶ 充電器は、アースされた主電源システムで動作させることをお勧めします。
- ▶ アースされていない電源供給システムに限り、接地モニターを無効にしてください。
- ▶ アースされた主電源システムでは、接地モニターを有効にしてください。

接地モニターは Web アプリケーションまたは充電器で有効にすることができます。安全のため、充電器でのみ無効にすることができます。

- ▶ **接地モニターを ON にする**を選択します。
- ▷ 充電器で接地モニターを有効または無効にするには、ポルシェ モバイル チャージャー プラスの操作および取り付けマニュアルを参照してください。

電流と電力マネージャーの設定

ここでは、使用する充電電力を手動で設定できます。

- **省電力**：充電器は最大充電電圧の 50% で充電します。
- **フルパワー**：充電器は最大充電電圧の 100% で充電します。
- **電力マネージャー**：充電器が電力マネージャーに接続されている場合、過負荷保護は充電器への充電電流を監視します。
- ▶ 希望の機能を選択してください。

サービス

デバイス情報の表示

この情報は、バージョン番号、シリアル番号、ホスト名などの充電器データに基づいています。

ポルシェ正規販売店は、エラーメッセージが表示された場合にこの情報を必要とします。

診断の表示

診断パラメーターと、デバイスの温度に関する情報を表示します。

- ▶ 温度を摂氏温度と華氏温度のどちらで表示するか選択します。

イベントメモリー情報の表示

ここに表示されるイベントメモリー情報は、システムテスト中に発生したエラーメッセージに関するものです。アクティブおよび停止中のイベントメモリーが表示されます。アクティブなイベントやエラーは停止中のイベントと異なり、現在もまだ表示されています。

- ▶ イベントメモリーを表示するには、セクションを展開します。

工場設定へのリセット

この機能を作動させると、充電履歴やネットワーク設定など、すべての個人データと設定が削除されます。さらに、アクセスデータが記載されたレターで示された初期パスワードにすべてのパスワードがリセットされます。

- ▶ **工場出荷時設定にリセットを有効にします。**

作動不良

赤色や黄色に点灯または点滅するインジケータースタtus ライトによって、充電器は故障や作動不良を示します。

知識

充電器の損傷

- ▶ 故障が解消しない、または再発する場合、充電器を電源供給から切り離し、有資格電気技術者にご相談ください。ポルシェ正規販売店のご利用をお勧めいたします。十分なトレーニングを受けた経

験豊かなスタッフが、最新の技術情報と専用工具や専用装置を駆使し、確かな整備をお約束します。

▶ 9 ページの「コントロールユニット」の章を参照してください。

以下の概要には、作動不良に対応する際のアドバイスが含まれています。

インジケータースタtus ライト	意味	処置
<ul style="list-style-type: none"> ● (⊕) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (🏠) 家庭用電源接続 インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 ● (🚗) 車両インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 ● (🔌) 充電器インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 ● (⊙) マルチファンクション ボタンが赤色に点灯します。 	<p>ウォッチドッグ エラーまたは負荷リレー常時接続</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● (⊕) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (🏠) 家庭用電源接続 インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 ● (🚗) 車両インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 ● (🔌) 充電器インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 ● (⊙) マルチファンクション ボタンが赤色に点滅します。 	<p>残留電流装置 - 作動 / 残留電流</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ マルチファンクション ボタンを長押しして故障をリセットします (2 秒以上)。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。

インジケータースタtus	意味	処置
<ul style="list-style-type: none"> ● (⊙) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● ▲ 家庭用電源接続インジケータースタtusが赤色に点灯します。 ● 🚗 車両インジケータースタtusが赤色に点灯します。 ● 🔌 充電器インジケータースタtusが赤色に点灯します。 	<p>マルチファンクション ボタン LED 故障</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● (⊙) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (⊙) ▲ 家庭用電源接続インジケータースタtusが赤色に点滅します。 ● (⊙) 🚗 車両インジケータースタtusが赤色に点滅します。 ● (⊙) 🔌 充電器インジケータースタtusが赤色に点滅します。 	<p>配線の故障</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● ▲ 家庭用電源接続インジケータースタtusが赤色に点灯します。 ● 🚗 車両インジケータースタtusが赤色に点灯します。 ● 🔌 充電器インジケータースタtusが赤色に点灯します。 ● (⊙) マルチファンクション ボタンが赤色に点灯します。 	<p>電源 LED の故障</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。

インジケータースタtus	意味	処置
<ul style="list-style-type: none"> ● (●) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (▲) 家庭用電源接続インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 ● (≡) 車両インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 	<p>保護導線が分断 / 使用されていません</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ アースされていない主電源システム (IT ネットワークなど) の場合：必要に応じて、保護導線モニターが解除された状態で車両を充電してください。 ▶ 19 ページの「接地モニター」の章を参照してください。 ▶ アースされた主電源システムの場合：ポルシェ正規販売店でコントロールユニットの点検を受けてください。有資格電気技術者による主電源 / 家庭用電源接続の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● (●) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (▲) 家庭用電源接続インジケータースタtus ライトが赤色に点滅します。 	<p>過電圧</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● (●) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (≡) 車両インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 	<p>オーバーロード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● (●) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (●) 充電器インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 	<p>リレー エラー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● (●) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (●) 充電器インジケータースタtus ライトが赤色に点滅します。 	<p>セルフテスト失敗</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグを切断して再接続します。 ▶ これでも故障が解消されない場合、有資格電気技術者によって家庭用電源設置の点検を実施してください。
<ul style="list-style-type: none"> ● (●) 充電ステータス ボタンが赤色にパルスします。 ● (●) 充電器インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 	<p>ロード サイクルエラー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 充電器は故障しているため、操作しないでください。 ポルシェ正規販売店にご相談ください。

インジケータースタtus	意味	処置
充電ステータスに準備した(Ⓢ) 充電ステータス ボタン。 ● (Ⓢ) 電力マネージャー インジケータースタtus ライトが赤色に点灯します。 ● 50% インジケータースタtus ライトが緑色に点灯します。	PLC または電力マネージャー接続エラー	▶ 初期操作中、充電器を再起動し、スタートアップを繰り返します。PLC ネットワークへの接続を確認します。電力マネージャーへの接続を確認します。
● (Ⓢ) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (Ⓢ) 家庭用電源接続 インジケータースタtus ライトが黄色に点灯します。	インフラ プラグの過温度	▶ 過温度が原因でデバイスはOFF になりました。再び通常の温度に達するまで待ってください。必要に応じて、充電器を直射日光から保護してください。
● (Ⓢ) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (Ⓢ) 家庭用電源接続 インジケータースタtus ライトが黄色に点滅します。	電圧不足 / 無効な主電源周波数	▶ 充電プロセスが中断されました。お待ちください。何の操作もしないでください。
● (Ⓢ) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (Ⓢ) 車両 インジケータースタtus ライトが黄色に点滅します。	無効な CP 信号	▶ 電源プラグを切断して再接続します。
● (Ⓢ) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (Ⓢ) 充電器 インジケータースタtus ライトが黄色に点灯します。	過温度	▶ 過温度が原因で充電器は OFF になりました。お待ちください。必要に応じて、充電器を直射日光から保護してください。
● (Ⓢ) 充電ステータス ボタンが赤色に点灯します。 ● (Ⓢ) 充電器 インジケータースタtus ライトが黄色に点滅します。	インフラまたは車両ケーブルを読み取ることができません	▶ 電源プラグを切断して再接続します。
● (Ⓢ) 充電ステータス ボタンが緑色にパルスします。 ● (Ⓢ) 家庭用電源接続 インジケータースタtus ライトが黄色に点灯します。	インフラ プラグ過温度 / 多相ソケットの 1 相のみ接続済み	▶ 過温度が原因で、充電器の充電電力は減少されます。お待ちください。必要に応じて、充電器を直射日光から保護してください。 ▶ 多相ソケットでは 1 相のみ接続されている場合があります。この場合、電源供給にソケットが正常に接続されているかどうかを有資格電気技術者が確認します。

インジケータライト	意味	処置
<ul style="list-style-type: none"> ● ④ 充電ステータス ボタンが緑色にパルスします。 ● ⑤ 充電器インジケータライトが黄色に点灯します。 	<p>ディレーティング</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 過温度が原因で、充電器は充電電力を減少しました。お待ちください。必要に応じて、充電器を直射日光から保護してください。
<ul style="list-style-type: none"> ⑥ ON/OFF が緑色にパルスします。 ● ⑦ 電源供給 / 家庭用電源接続インジケータライトが黄色で点灯します。 ● ⑧ 車両インジケータライトが黄色で点灯します。 	<p>保護導線モニターが解除された状態で車両が充電されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 車両を保護導線モニターが作動した状態で理想的に充電する必要があります。 ▷ 19 ページの「接地モニター」の章を参照してください。
<p>充電器は完全に OFF になりました。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 故障が原因で充電器はスタンバイモード状態か、OFF に切り替わりました。 ▶ 充電電流制限ボタンに触れて、充電器がスタンバイモードであるかどうかを確認します。

輸送

▲ 警告

固定されていない積荷

充電器が固定されていないか不適切に固定されている、または間違った位置に固定されている場合、制動時、加速時、方向転換時、または事故発生時に所定の場所から外れて、乗員に危険が及ぶ可能性があります。

- ▶ 充電器を固定していない状態で走行しないでください。
- ▶ 充電器は常にラゲッジコンパートメントに積載してください。乗員スペース(シート前方やシートの上など)には置かないでください。

輸送時の充電器の固定

車両タイプに応じて、充電器は搬送バッグと共にまたは搬送バッグなしで供給されます。

- ▶ 配送に搬送バッグが含まれている場合：充電器は必ずバッグに収納して搬送します。フック付きバッグをフロントおよびリヤのタイダウンストラップに取り付けます。

ラゲッジコンパートメントのタイダウンストラップに関する情報：

▶ 取扱説明書を参照してください。

- ▶ 搬送バッグが供給されていない場合：充電器はリヤラゲッジコンパートメントに収納して搬送します。
- ▶ 車両タイプに応じて、危険発生時に乗員が危険にさらされない方法で充電器を収納してください。

清掃とメンテナンス

充電器の損傷や汚れを定期的に点検し、必要であれば清掃します。

▲ 危険

感電、火災

火災や感電により重傷または致命傷を負う危険がありません。

- ▶ 充電器またはプラグを水に浸したり、直接水をかけたりしないでください(高压洗浄機や庭の水撒き用ホースなど)。
- ▶ 充電器を清掃するときは、必ず主電源および車両からコントロールユニットの接続を完全に外してから行ってください。清掃には乾いた布を使用してください。

製品の廃棄



電気/電子デバイスおよびバッテリーは、廃棄場または廃棄物処分施設で廃棄できます。

- ▶ 電気/電子デバイスおよびバッテリーは、家庭ごみとして廃棄しないでください。
- ▶ 電気/電子デバイスおよびバッテリーは、該当する環境保護法規を遵守して処分してください。
- ▶ 廃棄に関する質問がある場合は、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

テクニカルデータ

電気データ	PMCPJ96 x ¹
ワット数	9.6kW
定格電流	40A、1相
主電源電圧	200V
主電源周波数	50Hz/60Hz
過電圧カテゴリー (IEC 60664)	II
内蔵ブレーカー	Type A (AC : 30mA) + DC : 6mA
保護クラス	I
保護レベル	IP55 (USA : 筐体 3R)
車両プラグ	タイプ 1 PSE
メカニカルデータ	PMCPJ96 x ¹
コントロールユニットおよびケーブルの重量	3.6 kg
車両ケーブルの長さ	4.5 m
電源供給ケーブルの長さ	0.9 m および 1.6 m

1. x は保留中の設計変更を表すものであり、任意の文字にすることができます。

環境および保管条件	PMCPJ96 x ¹
周囲温度	-30 °C ~ +50 °C
湿度	5%~95% で結露の無いこと
標高	最大海拔 5,000 m

識別プレート

モバイルチャージャープラス

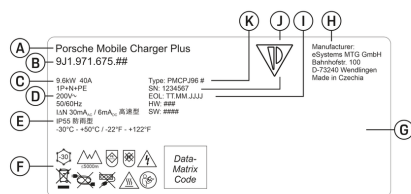


図. 20: 銘板 (例)

- A** 商品名
- B** 品目番号
- C** 電力と定格電流
- D** 主電源電圧
- E** 保護レベル
- F** 操作用イラスト
- G** 認定情報
- H** メーカー
- I** 製造年月日
- J** シリアルナンバー
- K** 型式

生産に関する情報

製造年月日

充電器の製造年月日は、ビークル プレート上の「EOL」の後に記載されています。

表示順序：製造日、製造月、製造年

充電器メーカー

eSystems MTG GmbH
Bahnhofstraße 100
73240 Wendlingen
ドイツ

電気テスト

充電インフラ (VDE 0702 など) の定期的な電気テストに関してご質問がある場合は、<https://www.porsche.com/international/accessoriesandservice/porscheservice/vehicleinformation/documents/> を参照するか、ポルシェ正規販売店にお問い合わせください。

EU 適合宣言書

充電器にはラジオ システムが備わっています。

これらのラジオ システムのメーカーは、これらのラジオ システムが、指令 2014/53/EU に従った使用方法に適合していると宣言しています。

EU 適合宣言の全文は、以下のウェブアドレスから入手できます。

▷ <http://www.porsche.com/international/accessoriesandservice/porscheservice/vehicleinformation/documents>

1. x は保留中の設計変更を表すものであり、任意の文字にすることができます。

索引

Web アプリケーションへのログイン.....	19	シ	
Web アプリケーションを開く.....	20	システムテスト.....	22
ア		シリアルナンバー.....	30
アクセス データ.....	6	ス	
Web アプリケーション.....	6	スタンバイ モード.....	21
充電器のシリアルナンバー.....	7	スタンバイ モードの作動 / 解除.....	21
アクセス データの紛失.....	6	ツ	
イ		ツール.....	10
イベント メモリー.....	22	テ	
イラスト、概要.....	3	テクニカル データ.....	29
イラストの概要.....	3	デバイスのステータス.....	16
インジケータ ライト.....	23	デバイスの温度.....	22
ウ		デバイスの温度診断.....	22
ウォール マウント ベースの取り付け.....	10	デバイス情報の表示.....	22
エ		ハ	
エネルギー消費量		パスワードの変更.....	21
充電プロセス.....	16	フ	
エラー メッセージ.....	22	プライベート モードの作動.....	20
電気トリカル データ.....	29	ブラウザの要件.....	16
オ		ホ	
オープン モードの作動.....	20	ホーム ネットワーク	
ケ		IP アドレス.....	20
ケーブル タイプの表示.....	22	ホスト名.....	20
コ		ホスト名.....	20
コネクタ ファスナーの取り付け.....	11	ボタンを押してください	
コントロール ユニット.....	9	マルチファンクション.....	9
ウォール マウント への取り付け.....	11	充電ステータス.....	9
コネクタの概要図.....	9	ホットスポット.....	16
サ		マ	
サービス.....	22	マルチファンクション ボタン.....	9